

赤城山（荒山・鍋割山）

—残念 “つつじ” —

山行日：2019年5月18日

コース：松戸発 6:00＝姫百合駐車場登山口（8:45）＝荒山高原（9:30）＝
荒山（10:35）＝芝の広場（11:40）＝道迷い40分＝荒山高原（12:55）
＝鍋割山（13:35）＝荒山高原経由＝登山口（14:45）＝松戸着〈17:50〉

お花見山行はいつも難しいと思う。前年までの開花時期が参考にならないのだ。

しかし山域に着くまでは期待がいっぱいである。

出発時は上天気だった。高速道路は心配した渋滞もなく、心地よい震動に揺られ少なくとも3時間はかかると予想したが、2時間半ほどで駐車場に到着した。

準備もそこそこに山頂を目指し出発。

しかし、山中に歩を進めるほどにみんなからため息が漏れる。

つつじは全くと言っていいほど見られないのである。確かに歩行中両脇がズーとつつじの木であるがほとんど固い蕾であった。中には少しほころび始めている木もあったが、残念。

今年はかなり開花が遅いようだ。みんなの感想は、あと2週間後が見どころだとの判断だった。

それでは余りにも可哀そうだと誰かが気を利かしたのか、歩行中満開のヤシオつつじ、ミツバつつじ、シャクナゲなども散見され。少しは楽しい思いもさせてもらった。

途中、天候が目まぐるしく変化する。日差しがでたかとおもたら、雨雲が近づいてくる、



冷たい風が吹いたと思ったら、今度は生暖かい風が吹いてくる。

そんなことにきづかいながら歩を進めた。黙々と歩いてきたせいか、途中二股を1本間違えたしまった。途中気が付いて急いで引き返し、二股から予定のルートに戻した。ここでスマホの重要性を確認した次第です。帰りの高速も順調で、色々あったが、楽しい山行でした。